

2019年度 高校1年

教科	地理歴史科	科目	世界史A	単位数	2単位
コース	未来創造コース	クラス	1～3・5～6組		
教科書	第一学習社「世界史A」				
副教材	なし				
期間	授業内容	学習到達目標			
1 学 期 中 間	第2編 世界の一体化と日本 第1章 ユーラシアの諸文明 1節 東アジア 2節 南アジア	<ul style="list-style-type: none"> 中国文明の成立から宋代にかけての中国を中心とした東アジア世界、インド世界の形成と特徴を理解する。 			
1 学 期 期 末	3節 東南アジア 4節 西アジア 5節 ヨーロッパ（古代ギリシアとローマ）	<ul style="list-style-type: none"> 東南アジア世界、古代オリエント世界、イスラーム世界、古代ギリシアとローマ世界の形成と特徴を理解する。 			
2 学 期 中 間	5節 ヨーロッパ（中世ヨーロッパ） 6節 アフリカ 7節 アメリカ 8節 ユーラシアの海の交流 9節 ユーラシアの陸の交流 第2章 結びつく世界と近世の日本（明・清、イスラーム世界の再編、大航海時代、ルネサンスと宗教改革）	<ul style="list-style-type: none"> 中世のヨーロッパ世界、アフリカ世界、古代アメリカ文明の形成と特徴を理解する。 元～清代の中国の発展を理解する。 ティムール帝国、ムガル帝国、オスマン帝国などのイスラーム世界の新たな展開を理解する。 大航海時代の展開、ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパの変化を理解する。 			
2 学 期 期 末	第2章 結びつく世界と近世の日本（絶対王政、イギリス革命、オランダ・イギリスの発展と貿易） 第3章 ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 第4章 アジア諸国の変貌と近代の日本	<ul style="list-style-type: none"> 絶対王政～市民革命期のヨーロッパの動きを理解する。 アメリカの独立と発展を理解する。 ヨーロッパの進出によるアジアの植民地化を理解する。 			
学 年 末	第3編 地球社会と日本 第1章 帝国主義の時代 第2章 急変する人類社会 第3章 世界戦争と平和 第4章 三つの世界と日本の動向 第5章 地球社会への歩みと課題 第6章 持続可能な社会への展望	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦～第二次世界大戦期の世界の動きを理解する。 戦後の世界の動きを理解する。 現代の諸地域の問題について理解する。 			
備考	授業中に小テストを実施し、学習内容の定着を図る。また、どの時代、どの地域についても、日本との関わりという視点も入れ、世界史と日本史のつながりを常に意識させる。				

2019年度 高校1年

教科	地理歴史科	科目	世界史A	単位数	2単位
コース	Will-Frontier コース		クラス	4・7組	
教科書	第一学習社「世界史A」				
副教材	なし				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	第2編 世界の一体化と日本 第1章 ユーラシアの諸文明 1節 東アジア 2節 南アジア		<ul style="list-style-type: none"> 中国文明の成立から宋代にかけての中国を中心とした東アジア世界、インド世界の形成と特徴を理解する。 各地域間の関係やその影響も理解する。 		
1 学 期 期 末	3節 東南アジア 4節 西アジア 5節 ヨーロッパ（古代ギリシアとローマ）		<ul style="list-style-type: none"> 東南アジア世界、古代オリエント世界、イスラーム世界、古代ギリシアとローマ世界の形成と特徴を理解する。 各地域間の関係やその影響も理解する。 		
2 学 期 中 間	5節 ヨーロッパ（中世ヨーロッパ） 6節 アフリカ 7節 アメリカ 8節 ユーラシアの海の交流 9節 ユーラシアの陸の交流 第2章 結びつく世界と近世の日本（明・清、イスラーム世界の再編、大航海時代、ルネサンスと宗教改革）		<ul style="list-style-type: none"> 中世のヨーロッパ世界、アフリカ世界、古代アメリカ文明の形成と特徴を理解する。 元～清代の中国の発展を理解する。 ティムール帝国、ムガル帝国、オスマン帝国などのイスラーム世界の新たな展開を理解する。 大航海時代の展開、ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパの変化を理解する。 各地域間の関係やその影響も理解する。 		
2 学 期 期 末	第2章 結びつく世界と近世の日本（絶対王政、イギリス革命、オランダ・イギリスの発展と貿易） 第3章 ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 第4章 アジア諸国の変貌と近代の日本		<ul style="list-style-type: none"> 絶対王政～市民革命期のヨーロッパの動きを理解する。 アメリカの独立と発展を理解する。 ヨーロッパの進出によるアジアの植民地化を理解する。 各地域間の関係やその影響も理解する。 		
学 年 末	第3編 地球社会と日本 第1章 帝国主義の時代 第2章 急変する人類社会 第3章 世界戦争と平和 第4章 三つの世界と日本の動向 第5章 地球社会への歩みと課題 第6章 持続可能な社会への展望		<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦～第二次世界大戦期の世界の動きを理解する。 戦後の世界の動きを理解する。 現代の諸地域の問題について理解する。 各地域間の関係やその影響も理解する。 		
備考					
授業中に小テストを実施し、学習内容の定着を図る。また、どの時代、どの地域についても、日本との関わりという視点も入れ、世界史と日本史のつながりを常に意識させる。					

2019年度 高校1年

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	2単位
コース	未来創造コース		クラス	1～3・5～6組	
教科書	実教出版 高校現代社会				
副教材	とうほう 政治経済資料2019				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	第3章 現代の国家と民主政治 1. 人権保障の発展と現代社会 2. 国民権と民主政治の発展		<ul style="list-style-type: none"> 政治と国家の関係、人権思想の発達、民主政治の原則などについて理解する。 世界の国々の政治体制について理解する。 		
1 学 期 期 末	第4章 日本国憲法と国民生活 1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義と日本の安全		<ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法の成立とその基本原理について理解する。 平和主義と現在の日本の安全保障問題について理解する。 		
2 学 期 中 間	3. 基本的人権の保障 4. 人権の広がり 5. 政治機構と国民生活		<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権の内容とその問題、新しい人権などについて理解する。 国会と内閣の役割やしきみなどを理解する。 		
2 学 期 期 末	6. 人権保障と裁判所 7. 地方自治 8. 選挙と政党 9. 政治参加と世論		<ul style="list-style-type: none"> 裁判所と裁判制度について理解する。 地方自治の制度と改革について理解する。 選挙制度と政党の役割などについて理解する。 国民の政治参加について理解する。 		
学 年 末	第5章 国際政治の動向 1. 国際社会における政治と法 2. 国家安全保障と国際連合 3. 冷戦期の脅威と冷戦後の脅威 4. 軍備競争と軍備縮小 5. 異なる人種・民族との共存 6. 国際社会と日本		<ul style="list-style-type: none"> 国際社会の特色や国際連合などについて理解する。 軍縮問題や世界の紛争など、現代社会の問題について理解する。 		
備考					
授業中に小テストを実施し、学習内容の定着を図る。また、ニュースなども紹介し、現在の世の中の出来事への関心も高める。					

2019年度 高校1年

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	2単位
コース	Will-Frontier コース		クラス	4・7組	
教科書	実教出版 高校現代社会				
副教材	とうほう 政治経済資料2019				
期間	授業内容		学習到達目標		
1 学 期 中 間	第3章 現代の国家と民主政治 1. 人権保障の発展と現代社会 2. 国民権と民主政治の発展		<ul style="list-style-type: none"> 政治と国家の関係、人権思想の発達、民主政治の原則などについて理解する。 世界の国々の政治体制について理解する。 学習内容について自ら調べて知識を深め、それを説明できる。 		
1 学 期 期 末	第4章 日本国憲法と国民生活 1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義と日本の安全		<ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法の成立とその基本原理について理解する。 平和主義と現在の日本の安全保障問題について理解する。 学習内容について自ら調べて知識を深め、それを説明できる。 		
2 学 期 中 間	3. 基本的人権の保障 4. 人権の広がり 5. 政治機構と国民生活		<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権の内容とその問題、新しい人権などについて理解する。 国会と内閣の役割やしくみなどを理解する。 学習内容について自ら調べて知識を深め、それを説明できる。 		
2 学 期 期 末	6. 人権保障と裁判所 7. 地方自治 8. 選挙と政党 9. 政治参加と世論		<ul style="list-style-type: none"> 裁判所と裁判制度について理解する。 地方自治の制度と改革について理解する。 選挙制度と政党の役割などについて理解する。 国民の政治参加について理解する。 学習内容について自ら調べて知識を深め、それを説明できる。 		
学 年 末	第5章 国際政治の動向 1. 国際社会における政治と法 2. 国家安全保障と国際連合 3. 冷戦期の脅威と冷戦後の脅威 4. 軍備競争と軍備縮小 5. 異なる人種・民族との共存 6. 国際社会と日本		<ul style="list-style-type: none"> 国際社会の特色や国際連合などについて理解する。 軍縮問題や世界の紛争など、現代社会の問題について理解する。 学習内容について自ら調べて知識を深め、それを説明できる。 		
備考					
授業中に小テストを実施し、学習内容の定着を図る。また、ニュースなども紹介し、現在の世の中の出来事への関心を高め、それらと授業内容がつながるようにする。					